

総合計画案について

意見・質問

「副県都」とはどのようなことをイメージしているのか。



質問に答える相原市長（水沢会場・市役所）

【回答・相原市長】「副県都」の概念は、県都盛岡市に次ぐもの、匹敵するものということですが、県内では常に盛岡一極に集中していましたが、産業の力も強く13万都市の奥州市を中心に、拠点をもう一極作ろうという考えです。

具体的には、県南広域振興局ができました。これは合併の結果だと思っています。このような機能や民間企業の本社機能などを次第に集中させていきたいと考えています。もちろんその過程で、教育、文化、福祉の面でもそういう心意気で努力していくということだと思います。

意見・質問

副県都構想を推進する際には、市民一人一人に分かりやすい説明を心掛け、推進運動として取り組んでいくことになると思います。

総合計画は今後、景気の影響などによる変更もあり得るのか。

【回答・相原市長】市の財政状況は厳しく、競馬組合への巨額融資や水沢病院の累積債務といった課題もあります。行財政改革を着実に実施して不足財源を確保するとともに、市建設に

意見・質問

必要な自主財源を生み出すことが命題です。

このことが総合計画の進み具合にも大きく関わってくることから、景気の変動による地方税の伸びや、国の地方交付税の動向なども注視しつつ、毎年実施計画を見直していく予定です。

「子育て環境ナンバーワン」の具体的な施策は何か

【回答・相原市長】「子育て環境ナンバーワンプラン」は、副県都を目指す3つの戦略プロジェクト

クトの1つです。「子育てするなら奥州市で」をスローガンに、「未来に輝く奥州っ子を地域全体でぐくむまち」を基本理念としています。

この目標を実現するため、保育料の第3子以降無料化や学童保育の推進など、子育て家庭を支援していきます。19年度からは子育て相談の総合窓口となる「仮称 子育て総合支援センター」の設置や、子育て支援に積極的に取り組む企業を顕彰する「子育て支援優良企業表彰制度」など、少子化対策を総合的に展開していく予定です。

行財政改革大綱実施計画案について

意見・質問

行財政改革によって、市民にはどのような負担が生じるのか。

【回答・相原市長】今回の行財政改革による削減効果（74億6千万円）のうち、半分は職員人件費の削減（37億3千万円）に

よるものです。これに加え、業務の見直しによる経常的な経費の削減（16億8千万円）、滞納分を含めた市税の徴収対策（10億9千万円）で効果額の9割近くを占めています。

市民の皆さんには、検診の自己負担額や使用料・手数料の見直しにかかわる負担のお願いを

検討しています。

今回の行財政改革の基本的な視点の1つが、市民と行政がそれぞれの役割分担に基づいてまちづくりにあたる「協働」という考え方です。指定管理者制度や市場化テストの導入により、市民団体や民間業者の提案を取り込み、経費削減と市民サービスの質の向上を図る、二重の効果を目指しているものです。

意見・質問

行政改革をするのであれば、各旧市町村の総合支所を廃止してもいいのではないのか。

【回答・相原市長】総合支所の設置は、合併協議の根幹部分です。合併しても住民が不便をきたさないように、また出張所のような扱いを避けてほしいとの観点から、総合支所とした経緯があります。「10年間は地域自治区を設置、4年間は区長を置く」という合意をして進めてきました。

ただ、総合支所の職員体制や組織については、もう少し合理化、簡素化という意見もあります。そのような観点で19年4月から実施する機構改革でも、本庁機能を強化していく形になっています。

これから地元住民とよく相談



2月3日の衣川会場（衣川保健福祉センター）

をしながら、慎重かつ改革方向へ向かうようにしていかなければならないと思っています。

意見・質問

平成20年度から各種補助金が削減されるようだが、住民団体などの活動に支障は出ないか。

【回答・相原市長】すべての補助金について事業の精査を行い、20年度から5%の削減を実施する予定です。18年度からの5年間で2億円余の財政効果を見込んでいます。

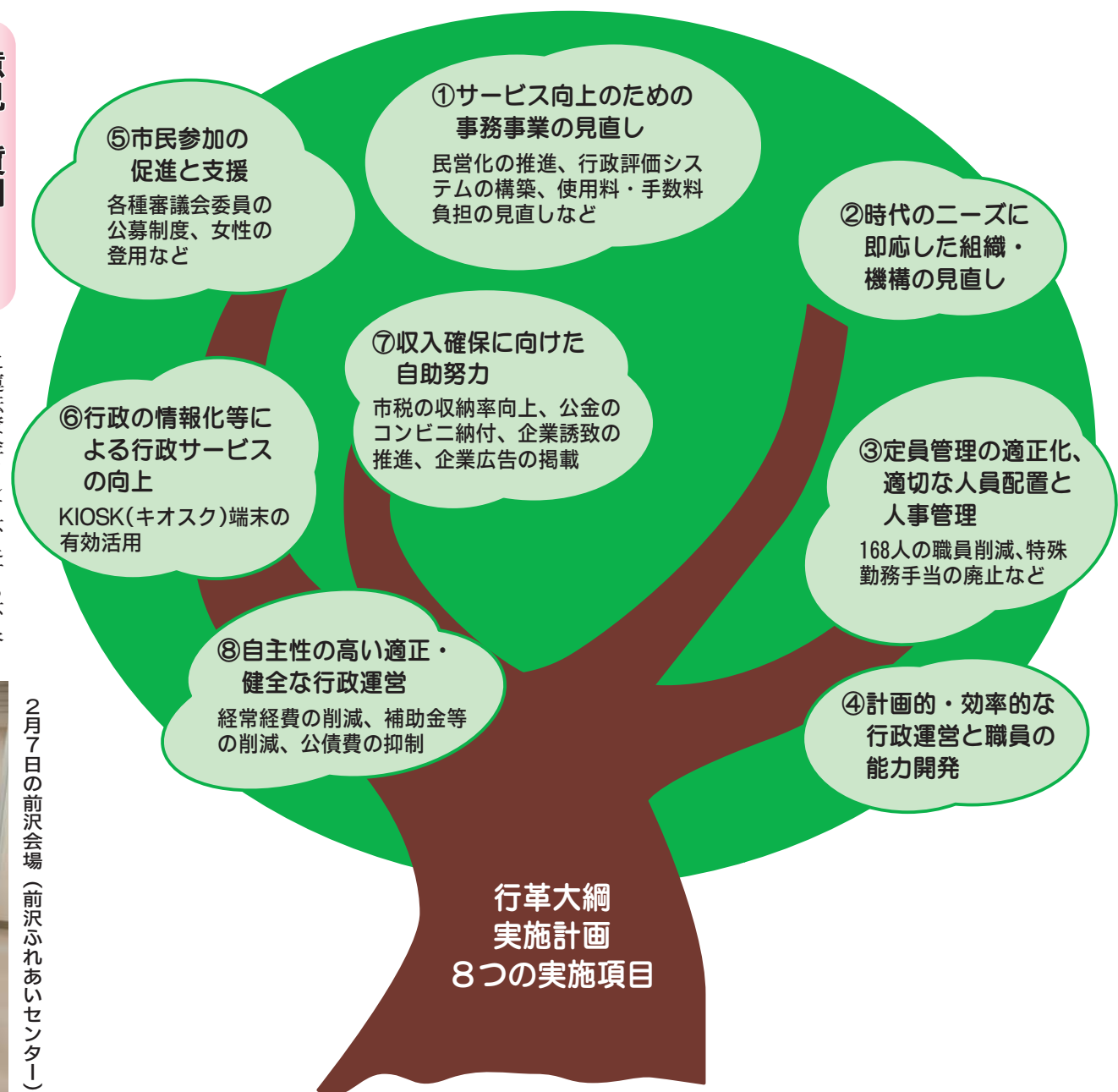
ただし、住民団体の活動に大きな支障が出ないよう配慮し、個々に話を詰めていきます。

意見・質問

水沢病院は18年度も累積赤字が増える見込みである。経営改善はどうなっているのか。

【回答・相原市長】現在、水沢病院の事業管理者、院長、市長と毎月1回、経営改革会議を開いています。トンネルの向こうに薄明かりが見えてきたように感じています。

18年度末見込みで約39億円の累積赤字になりますが、これには減価償却費など支出していない経費も含まれています。実際



計画の概要については、広報おうしゅう4月号でお知らせする予定です。

2月7日の前沢会場（前沢ふれあいセンター）

